

### Ⅲ. MRの処遇について

#### 1. MRの評価

##### 1) 評価の種類と頻度

[図表47]MR雇用規模別 評価の種類と頻度(複数回答)

種類	MR雇用規模 頻度	~99名	100~299 名	300~499 名	500~999 名	1,000名~	全体
		能力評価	年1回	66	17	7	12
年2回	34		9	7	7	4	61
その他	3		0	0	0	0	3
企業数	102		25	14	19	17	177
賞与評価	年1回	17	7	3	3	7	37
	年2回	74	17	10	14	11	126
	その他	2	1	1	1	0	5
	企業数	93	24	14	18	18	167
その他	企業数	13	2	2	2	0	19

注:本欄企業数は、回答企業数を表す。

MRの評価については、年1回の能力評価(昇給・昇格)と年2回の賞与評価としている企業が最も多かった。「その他」の19社の内容では、6社が「特に評価はしていない」であった。

##### 2) 評価の項目とウェイト配分

MRの評価項目として下記6項目を設定し、評価する際に重視する順位とそのウェイト配分(%)について回答を求めた。企業としての基準が明確でない場合は、教育研修責任者の私見でも良いとした。

評価項目	内 容	評価順位	評価ウェイト
①営業成績	売上高、数値計画達成度など数値測定できるもの		%
②業績	個人課題の進捗度、出来栄など数値測定できないもの		%
③行動プロセス	手順・効率、活動意欲、倫理観、コミュニケーションスキルなど		%
④知識レベル	社内試験の成績など		%
⑤PMS	PMS業務の出来栄		%
⑥その他	( )		%
計			100%

(アンケート調査票から)

回答した企業数は188社であった。

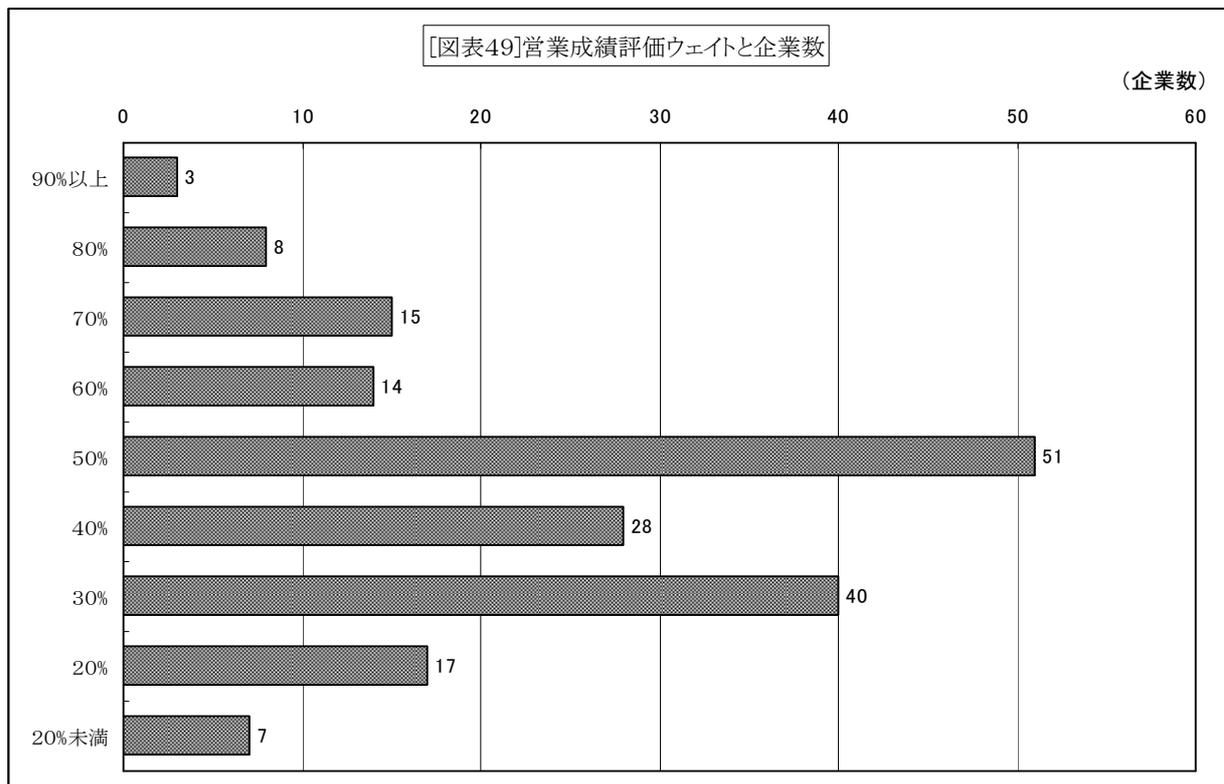
第1評価項目として「営業成績」をあげた企業は160社(85.1%)であった。第2評価項目として「業績」を挙げた企業は105社(55.8%)であった。第3評価項目として「行動プロセス」を挙げた企業は70社(37.2%)であった。この評価項目のウェイト順位は、12年度、15年度、18年度と比べ、変化はなかった。

[図表48]MR雇用規模別 評価項目の順位と企業数

評価項目	MR雇用規模	～99名	100～299名	300～499名	500～999名	1,000名～	全体
	順位						
営業成績	第1評価	95	21	13	19	12	160
	第2評価	9	3	0	0	2	14
	第3評価	4	0	1	0	0	5
	第4評価	2	0	1	0	0	3
	第5評価	2	0	0	0	0	2
	企業数	112	24	15	19	14	184
業績	第1評価	14	1	2	4	3	24
	第2評価	63	15	12	10	5	105
	第3評価	19	3	0	1	6	29
	第4評価	7	4	0	0	0	11
	第5評価	2	0	1	0	0	3
	企業数	105	23	15	15	14	172
行動プロセス	第1評価	7	4	2	1	7	21
	第2評価	43	6	3	11	3	66
	第3評価	43	8	9	6	4	70
	第4評価	13	1	1	0	0	15
	第5評価	1	0	0	0	0	1
	企業数	107	19	15	18	14	173
知識レベル	第1評価	1	0	0	0	0	1
	第2評価	4	2	1	1	0	8
	第3評価	18	7	1	6	0	32
	第4評価	33	7	7	5	5	57
	第5評価	26	2	2	1	2	33
	企業数	82	18	11	13	7	131
PMS	第1評価	4	0	0	0	0	4
	第2評価	12	1	1	2	0	16
	第3評価	14	6	3	2	0	25
	第4評価	30	3	2	7	5	47
	第5評価	24	4	4	1	3	36
	企業数	84	14	10	12	8	128
※ その他	第1評価	2	2	0	0	0	4
	第2評価	0	0	2	2	0	4
	第3評価	3	2	0	1	0	6
	第4評価	2	2	0	2	0	6
	第5評価	2	0	0	1	0	3
	企業数	9	6	2	6	0	23

※その他欄には、以下の項目が挙げられた。

- ・組織貢献
- ・顧客満足度(クライアントの評価)
- ・規律性、協調性、積極性、責任感、接客対応
- ・企業の基本行動八精神について
- ・正確な情報収集、報告
- ・業務態度、マナー、コンプライアンス
- ・評価ウェイトは個人ごとに異なる(期初に上司と設定)
- ・コンセプチュアルスキル(概念化能力)
- ・会社貢献度
- ・賞罰
- ・多面的行動評価
- ・部下の指導
- ・研修受講態度



「営業成績」が評価全体に占めるウェイトは、企業により90%以上から20%未満まで幅広く分布しているが、50%が最も多く51社であった。

最近海外の一部企業において、MR評価について、従来の数値目標による査定を廃止し、顧客からのフィードバックなどに基づく評価方法を導入する、との情報もある。今後の成行きを注視したい。